



平成27年8月6日

各位

会社名 株式会社デジタルアドベンチャー  
代表者 代表取締役社長 李 命学  
(JASDAQ・コード 4772)  
問合せ先 管理本部長 大山 智子  
TEL 03-6809-6118

### 平成27年12月期第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異 および特別損失計上に関するお知らせ

当社が平成27年2月12日に公表しました平成27年12月期第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。また、平成27年12月期第2四半期（平成27年1月1日～平成27年6月30日）におきまして、特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成27年12月期第2四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異およびその理由

##### (1) 平成27年12月期第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異（平成27年1月1日～平成27年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,400	20	15	10	0.18
実績(B)	1,505	△26	△24	△55	△1.03
増減額(B-A)	105	△46	△39	△65	
増減率(%)	7.5	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成26年12月期第2四半期)	762	△135	△126	△93	△1.72

##### (2) 差異発生の理由

平成27年12月期第2四半期における連結業績の売上高は、期初予定がなかった大型ドラマイベント等の開催により、前回予想を上回っております。営業利益および経常利益は、プロモーション費用が前倒しで嵩んだこと、一部プロジェクト終了に伴う精算費用が発生したこと、および商品在庫の評価損計上等により、コストが予想を上回ったため前回予想を下回っております。また、当期純利益は、持分法適用関連会社における新株予約権権利行使に伴い、当社持分比率が低下したため特別損失として持分変動損失を計上したことにより、前回予想を下回っております。

#### 2. 特別損失の内容

当第2四半期連結累計期間において、持分法適用関連会社における新株予約権権利行使に伴い、当社持分比率が低下したため特別損失として持分変動損失29百万円を計上しております。

#### 3. 今後の見通し

上記の特別損失は、本日公表の「平成27年12月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映されております。なお、平成27年12月期通期の連結業績予想につきましては、前回予想から変更はありません。

以上